小規模多機能型居宅介護「サービス評価」　総括表

法人名	有限会社　雲雀	代表者	鈴木　宏美
事業所名	小規模多機能型住宅　青空	管理者	鈴木　宏美

法人・事業所の特徴	・ご利用者の生活環境に合わせ、施設利用以外の日には安否確認や服薬確認、家事援助・買い物の同行等柔軟な訪問サービスを心掛けている ・看護スタッフが多く在籍しており、病気に対する心配事など相談に対応している

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援ｾﾝﾀｰ	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	2人	0人	0人	1人	0人	1人	0人	4人

項　　目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A．事業所自己評価の 確認	・自己評価の結果や意見を全スタッフで再確認しサービスの質の向上に努めていく	・共通の認識として共有することは出来た。 ・スタッフだけでは改善出来ない事もあった。	・スタッフの皆さんで努力していると思います。	・引き続き、自己評価の結果や外部評価の意見を、全スタッフで確認し、サービスの質の向上に努める
B．事業所の しつらえ・環境	・ご利用者が四季を感じられ、居心地の良い空間つくり ・感染症を持ち込まない・持ち出さないを徹底する	・気候の良い日は外に出て四季を感じていただけた ・四季や行事に合った壁画作りを余暇活動に取り入れた ・スタッフやスタッフの家族が感染症に罹患しても、早期に対応し事業所内の感染を防ぐことが出来た。	・２ヶ月に１回の会議の訪問のみではわからない部分もある。 ・活動の状態の壁画などで工夫している ・感染症の感染拡大防止に努力していると思います	・通勤や余暇活動時の散歩の際など、出会った地域の方に挨拶をし事業所に尋ねやすい雰囲気作りをする ・ご利用者が四季を感じられる空間つくりの継続
C．事業所と地域のかかわり	・地域の行事等に参加できるようにする ・引き続き、路上駐車を無くし近隣住民の苦情を無くす	・日々の業務に追われてしまい、事業所外の行事等に参加することは出来なかった。 ・地域の情報収集が出来なかった ・ご利用者の家族は、利用時に説明をし路上駐車する事はなかった。しかし、苦情まで至らなかったものの、他事業者の方は路上駐車してしまう事もあって駐車スペース停めなおしてもらえるよう説明した。	・地域の行事やイベントなどの情報提供をしたいと思います。 ・苦情がなかったことは良かったと思う。 ・地域の方が施設の存在が分からない方もいるとおもう。看板の設置等の検討をしてはどうか。	・地域の行事等の情報の収集をし出来るだけ参加できるようにする。 ・地域の方に存在を分かってもらえるよう努力する ・路上駐車をしないような環境作り

D．地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・地域包括支援センターや地域の方々と協働し支援していく	・小規模多機能型居宅介護の柔軟なサービスで対応出来ていたのと、ご利用者も昨年度からあまり変わらず自事業所のみの支援となってしまった。	・ご利用者の居住地がバラバラで民生委員の担当がよくわからない方もいるとの事。各地域包括支援センターで担当の民生委員を教えてもらえるので活用して下さい。	・自分たちの事業所だけで抱え込むのではなく、地域の方等にも理解を得ながらご利用者の生活を支えていく
E．運営推進会議を活かした取組み	・意見や情報をスタッフ全員で共有出来るようにする。また、事業所側から意見や情報を求めるようにする。 運営推進会議に出てくださる方を増やせるようにする。	・会議で頂いた意見や情報はスタッフ間で共有することが出来た。しかし昨年同様に、事業所の活動や運営の報告が主になってしまった。 ・運営推進会議のメンバーの方のご紹介で増やせることが出来た	・もっと情報を提供できるようにします	・引き続き、運営推進会議で出た意見や情報をスタッフ全員で共有する。また、事業所側からも意見や情報を求めていく ・運営推進会議に出てくださる方を増やせるようにする
F．事業所の防災・災害対策	・事業継続計画を定期的に見直し、都度スタッフに周知を図る。 ・消防署の立ち合いの避難訓練を再開する。	・事業継続計画を定期的に見直し、いつでも目を通せるようにした。 ・消防署立ち合いの消化訓練を実施することは出来なかった。 ・事業所内の避難訓練の他、余暇活動の散歩で避難場所へ出向き、一人一人の移動時間や移動方法の検討を行った。	・地域の方々に事業所の存在や場所をわかってもらえるようにしたほうが良い ・避難場所までの散歩は良いと思います	・避難所までの散歩を継続していく ・BCP の定期的な見直しと、スタッフへの周知を継続していく

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7年12月29日（ 11：00～12：30 ）
1．初期支援（はじめの 2． 3．）	ﾒﾝﾊﾞｰ	鈴木・片寄・本間・國分・酒井（ひ）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	1人	10人	0人	0人	11人

前回の改善計画
サービス開始前に十分な情報を得るようにし、スタッフ間で共有して初期段階から安心してサービスが利用できるようにする

前回の改善計画に対する取組み結果
介護支援専門員を中心としてサービス開始前の情報収集をした。全スタッフが集まるミーティングは勤務上難しく、記録や申し送りノートで情報の共有をした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	9	1	1	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	4	7	0	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	4	7	0	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	2	7	2	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・利用開始前の情報は申し送りノートや紙面にまとめ全スタッフが確認できるようにした。
・本人や家族の希望とサービスのすり合わせをし自立支援が出来るよう取り組んだ
・慣れない利用者が不安を感じないようコミュニケーションを図るようにした
・訪問や送迎、来所時に家族の困りごとや不安等をお聞きし関係づくりに努めた

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・始業開始前や休憩時間等に申し送りノート等を確認するようにはしているが、業務が忙しい時などは確認できない時もあった
・家族と本人の要望に相違がある方で、家族が同居されてない方だと本人の強い要望があると聞いてしまうことがあった
・退院の期限がある方は相談から利用開始まで期間の短い時もあり、情報が不十分な事があった。
・家族が同居されていない方は電話でやりとりしているが、なかなか連絡がつかず対応に苦慮してしまっている

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）

・情報の共有を確実に行えるよう情報の記載、各自サインを徹底できるようにする
・家族との連絡手段を電話以外も活用し、本人を含めた事業所と家族間の関係性を深めていけるようにする

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7年 12月 29日 （ 11：00～12：30 ）
2．「～したい」の実現（自己実現の尊重）	ﾒﾝﾊﾞｰ	鈴木・片寄・本間・國分・酒井（ひ）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	8人	2人	1人	0人	0人

前回の改善計画
身体機能の維持・向上が出来るよう日中の活動を行う。全スタッフが、ご本人の希望を引き出せるよう努める

前回の改善計画に対する取組み結果
ご利用者とのコミュニケーションを通じて希望や意欲を引き出せるようにした

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	5	4	2	0	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	5	6	0	0	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	5	3	3	0	11
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	8	3	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
現状維持を希望されている方がほとんどで、生活リハビリを中心に、出来る範囲で余暇の時間に運動を行っていただいている。 自宅に帰りたいと希望のある利用者には、ご本人にも納得していただき見守り中心のサービス提供を行い目標に近づけるよう援助した。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
介護依存が強い方は、ご本人が出来ると分かっていても希望されると介助してしまうことがあった。 利用当初は意欲も高かったが、月日が経つとなあなあになってきてしまうのでメンタルケアが難しい。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
引き続き身体機能の維持・向上が出来るよう日中の活動を行う。全スタッフが、ご本人の希望を引き出せるよう努める。目標を見つけられないご利用者に対しては、日常生活の中の身近な達成可能な目標を提案するなどし、意欲を高められるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7年12月29日（ 11：00～12：30 ）
3．日常生活の支援	ﾒﾝﾊﾞｰ	鈴木・片寄・本間・國分・酒井（ひ）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	5人	4人	2人	0人	11人

前回の改善計画
各ご利用者の情報を、口頭及び記録に残しスタッフ全員にいきわたるようにする。また、細やかな観察・情報の共有を行い、ご本人の気持ちに寄り添って言語化できるよう努めていく

前回の改善計画に対する取組み結果
皮膚疾患のあるご利用者には日々のケアの確認のため画像を全スタッフで共有し治癒することが出来た。看護スタッフを中心に病状の変化に早い段階で治療につなげられた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	1	7	3	0	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	10	1	0	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	0	6	5	0	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	7	4	0	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	10	1	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・ご利用者について新たな発見があった時は、他スタッフにも申し送り行い援助につなげられたと思う。
・食事量の少ない方には栄養補助食品や嗜好品を提供、塩味計やアレルギーの排除等ご利用者の状況に合せた食事の提供を行った
・

できていない点	200字いないで、できていないことと、その理由を記入すること

・ご利用者の家事に対する意欲の低下、同居されていない家族の希望とが合わなく援助に迷ってしまった
・認知症のあるご利用者の援助に対する拒否がある場合どうすればよいかわからなくなってしまう
・援助の内容を口頭の申し送りやノートに記載しても、個人の記録に記入ぬけがあった。
・ご利用者のケアがスタッフ間で統一出来ていない時もあった

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）

引き続き、各ご利用者の情報を口頭及び記録に残し情報の共有を図る。アセスメントをもとにミーティングでご利用者のケアを統一していく。
全スタッフがコミュニケーションを積極的に図り、ご本人の気持ちに寄り添って言語化できるよう努めていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 12 月 29 日（ 11：00～12：30 ）
4．地域での暮らしの支援	メンバー	鈴木・片寄・本間・國分・酒井（ひ）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	0人	2人	7人	2人	11人

前回の改善計画

スタッフだけではなく、ご利用者・ご家族からも情報を得て地域資源を把握し活用できるようにする。また、ご利用者宅地域の民生委員の方を把握し繋がりを持てるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

食材配達業者の方の安否確認、移動販売の利用、セキュリティ会社の通報システム利用等の利用有料のサービスのみの利用は出来ているが、近隣住民の方や民生委員の方、より地域に密着している社会資源の利用等には繋がらなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	7	3	0	1	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	5	3	1	2	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	8	2	1	0	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	0	5	6	11

できている点　200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・ご利用者やご家族との会話のなかで生活スタイルや・人間関係・利用日以外の過ごし方等おおむね把握できている。
・同居されていない家族との関係が切れないよう、利用開始時に家族の役割を理解していただき協力を得られている。
・独居・高齢世帯の方は近隣住民の方の見守りの協力がある

できていない点　200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・業務に追われてしまい、各ご利用者ごとの民生委員の方を把握できていない。また、地域資源の情報不足、十分には活用できていない

次回までの具体的な改善計画　（200字以内）

地域資源とは何かの勉強会を実施し、全スタッフでご利用者に合った地域資源の情報収集をしていきたい。引き続きご利用者宅地域の民生委員の方を把握し繋がりを持てるようにする

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7年12月29日（ 11：00～12：30 ）
5．多機能性ある柔軟な支援	ﾒﾝﾊﾞｰ	令和 7年12月29日（ 11：00～12：30 ）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	0人	10人	1人	0人	11人

前回の改善計画
宿泊の希望が強くても、地域資源の活用も視野に入れご利用者・ご家族が納得されるサービスの提供を行っていく

前回の改善計画に対する取組み結果
地域資源の積極的な活用が出来ているとはいえず、事業所だけでご利用者の生活を支えている方が多い。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	4	5	2	0	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	8	3	0	0	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	11	0	0	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	10	1	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・同居されていないご家族に協力依頼や、介護保険外のサービスも取り入れて支援を行っている。
・急な体調の変化、独居やご家族が他県にお住まいの方は、状況に合わせ通院時の付き添いを行っている。
・ニーズに近づけられるよう、施設内でもご本人の出来ることを増やしし、宿泊から通所に少しづつ移行できた
・ご利用者の発言や状態も記録し、朝のミーティングで共有している

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・地域資源を活用出来ている方もいらっしゃるが、やはり大部分の方は事業所内サービスになってしまっている。
・介護者不在、高齢世帯、独居の方は入所施設の空き待ちで宿泊に偏ってしまっている。
・訪問の時など、介護依存が強くなってきているご利用者の対応に戸惑う事が多く、正しいケアが行えているのか不安になってしまう。

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）

各ご利用者の居住地域の資源を学び、活用していただけるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7年12月29日（ 11：00～12：30 ）
6．連携・協働	ﾒﾝﾊﾞｰ	鈴木・片寄・本間・國分・酒井（ひ）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	0人	0人	0人	11人	11人

前回の改善計画
感染予防に努めて、地域の方と交流できるよう地域のイベントに参加できるようにしたい

前回の改善計画に対する取組み結果
日々の業務が優先になってしまい、イベント参加等で地域の方々と交流する機会を作ることが出来なかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	4	0	0	7	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	0	0	11	11
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	0	0	11	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	0	11	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・福祉用具とは担当者会議、必要時に連絡をとるようにしている。訪問介護事業所とは、利用日の健康状態をファックスでの報告、電話でのやり取りで連携を図っている。医療機関は受診の付き添いや、家族を通じ連携を図っている。
・退院時、入院中に病院スタッフとの会議を行い、退院後の生活に支障が起きないよう連携を図っている。
・近所の方が困りごとの依頼に訪問してくださる

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・業務優先になってしまい‘管理者・看護師以外スタッフは会議に参加できていない。日々のケアや訪問・送迎もあり会議に複数人出席出来る人員確保が難しい。
・自治会や包括支援センターの会議、地域の活動に参加できていない
・抗癌剤治療中の方もおり、感染予防のため大勢人が集まる場所に行くことが難しい

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）

地域にどのような活動やイベントがあるか、規模はどのくらいなのか情報の収集をし、参加できるよう努める

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7年12月29日（ 11：00～12：30 ）
7．運営	ﾒﾝﾊﾞｰ	鈴木・片寄・本間・國分・酒井（ひ）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	0人	0人	0人	11人	11人

前回の改善計画
感染予防に努めて、積極的に地域の方々と交流を行っていく

前回の改善計画に対する取組み結果
地域の方々と接する機会がないこともあるが、日々の業務に追われてしまい交流を図ることが出来なかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	8	3	0	0	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	9	2	0	0	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	11	0	0	0	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	0	0	3	8	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・前年度は路上駐車問題で決まった方から苦情が入ることもあったが、玄関前を常に来客用に空けて、来客の路上駐車にも事業所全体で気を付けたため今年度は苦情がなくなった。 ・ご利用者、家族・介護者の意見や要望を朝のミーティングで報告し改善に努めた ・代表以外にも、常勤看護師が他スタッフの意見を吸い上げてサービス内容の改善を図っている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・業務優先となってしまい地域との交流は図れておらず、協働した取り組みは行えていない。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
積極的に地域の方々と交流を図れるよう努めていく	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7年 12月 29日（ 11：00～12：30 ）
8．質を向上するための取組み	ﾒﾝﾊﾞｰ	鈴木・片寄・本間・國分・酒井（ひ）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	0人	6人	5人	0人	11人

前回の改善計画
オンライン研修を優先に外部研修への参加出来るようにする

前回の改善計画に対する取組み結果
オンラインや動画での研修は行えたが、外部研修はあまり参加することが出来なかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	11	0	0	0	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	11	0	0	0	11
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	0	11	11
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	11	0	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・非常勤スタッフが多く在籍しているため一度に集まることが難しく、動画や文書も利用して全スタッフが学べるようにしている ・毎朝のミーティングで、都度予防や対策を話し合いリスクマネジメント行っている。スタッフ全員が読むノートに記載し、出勤してないスタッフも情報の共有が出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・勤務の状態で外部研修にはなかなか参加できなかった。 ・オンライン研修も時間が合わなく参加できないことが多い。見逃し配信がある場合は視聴することが出来た。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
引き続き、オンライン研修、外部研修をの参加出来るようにする	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 12 月 29 日（ 11：00～12：30 ）
9．人権・プライバシー	ﾒﾝﾊﾞｰ	鈴木・片寄・本間・國分・酒井（ひ）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	7 人	4 人	0 人	0 人	11 人

前回の改善計画
今まで同様に見守りは継続しつつ、言葉かけを工夫していく

前回の改善計画に対する取組み結果
見守りの強化の実施。内部研修を行い、不適切な言葉かけのないよう努めた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	11	0	0	0	11
②	虐待は行われていない	11	0	0	0	11
③	プライバシーが守られている	11	0	0	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	0	0	11	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	11	0	0	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・研修により身体拘束や虐待を理解し行われていない
・お一人でトイレに行かれる方の場合、夜間等はセンサーを活用し歩行時の見守りを行い転倒を未然に防げるよう努めた
・日中は、ご利用者が集まる場所にスタッフ一人を配置し見守りを行った
・ミーティング等で個人情報が他のご利用者の耳に入らないよう、ジェスチャー・小声・ノートで確認等行った

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・トイレの見守りが必要な方の場合、聴力が低下していることもあり大声での会話になってしまった。
・成年後見制度は現在検討中で、今年度は活用に至らなかった

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）

引き続き、見守りの強化を図り事故のないよう努めていく。また、虐待や、プライバシー保護、個人情報保護の重要性を再認識できるよう学ぶ機会を多く持てるようにする。